

議会報告会（出前） 実施報告書

実施日時	令和4年11月15日（火） 10：00～11：30 子育て世代 11月15日（火） 18：00～19：30 市区長連合会 11月18日（金） 19：15～20：40 市PTA連合会		
会 場	子育て世代：ちえなみき2階 市区長連合会：西公民館3階 市PTA連合会：中郷公民館	来場者数	子育て世代：5名 市区長連合会：8名 市PTA連合会：18名
役割分担	それぞれの議員出席者を含め、別紙－1参照		

今年度は、参集型の報告会に加え、市内3団体に対する出前形式での報告会を開催した。開催団体ごとの内容は以下のとおり。

1. 団体ごとの開催状況

(1) 子育て世代

あまり固くならないように、柔らかな言葉で説明し、座談会のように意見が聞けるような雰囲気づくりの中で行った。

1) 議会からの報告事項に対する質問

Q1：なぜ、議員の人数を24人を22人に減らすのか。

A1：委員会討議を活発に進めるには、委員長を入れ8人が望ましいと考えているが、区長会からの要望を踏まえ検討した結果、今回、最低でも1委員会7人は必要との考え方から、議長を除く21人が委員会に所属できるように22人とした。

Q2：市の施策やそれに対する予算は、市長が決めるものなのか。

A2：市長からの提案により、議会が審議するという形をとっている。実際の施策については、市長から所管課に提案するものもあれば職員から市長に提案するものもある。

Q3：今回、認められなかった「子育て生活応援事業費」は、なぜ削除されたのか。違う形でまた提案されるのか。

A3：今回の予算は、3月までの予算だった。今後3年は続ける事業ということで、それであれば莫大な費用が掛かり、一部の子育て層だけに支援が行くのは不公平であるということ等から予算化はされなかった。しかし、今後、何らかの形で支援できるよう、提案していく。

Q4：玄関から受付までが遠いのですが。

A4：今あるのは西玄関で、外構工事が完成すれば、南向きに玄関ができる。

Q5：立体駐車場は、子育て中の人や高齢者は階段なので停めにくい。

A5：立体駐車場は、公用車の駐車場になり、外構工事が完成すれば、南側玄関前に駐車できるようになる。

Q6：何をしに市長達がアメリカ・カナダに行ったのかが全く伝わってこない。

A6：ネットワークの拡大と、誘客促進のためということを説明。

Q 7 : 行く前に、市長からの説明があるとわかりやすいと思う。

A 7 : 意見として伝える。

Q 8 : カナダ・アメリカと同じで、行く前に何のためにどのようなことをしに行くのかということをも市民に説明することは難しいのか。

A 8 : 議会には、その報告がなされるが、市民には映像での報告となり、「何のために」「どのようなことをしてきたか」「今後このようなことに発展する」などがわかりにくい。あらかじめの説明は、あるとよいかもしれないので、その件は、お伝えする。

2) 意見交換

意見 1 : 「子育て生活応援事業費」などありがたいが、まとめてもらうと貯蓄に回してしまう。月々いただけるとありがたい。

意見 2 : 給食の無償化はありがたい。給食費が引き落とせないときは、集金袋で集められるが、それをみんなの前で渡す教員がいる。配慮に欠ける教員がいるので指導をお願いしたい。

意見 3 : 子どもたちの服装に「差」がある。ネグレクトなのか、無頓着なのかわからないが、高学年になると制服など買い替える必要があるのも、その辺りでの金銭的な支援も必要なのではないか。

意見 4 : ポイントだと生活費に使いそう。おむつ券とか、制服・文房具券など工夫してもらえるとよい。

意見 5 : おさがりが回るサイクル（おさがりBOX）を学校ごとではなく、市が行っては、如何か。

(2) 市区長連合会

1) 議会からの報告事項に対する質問
特になし

2) 意見交換

意見 1 : シェアサイクルが雨ざらしとなっており、故障や耐用年数への影響なども考えられる。市民の財産であることを認識のうえ、皆に安全に利用してもらうことを踏まえた管理にすべき。

意見 2 : 人口減少対策に関し、関西圏に近いながらも、これまで交通の利便性を市の発展につなげられてこなかった。リモートワークやベッドタウン的なまちに向け、取組んでいただきたい。

意見 3 : 前回、無投票選挙の要因として、市議会議員の魅力低下が考えられるため、引き続き努力が必要。定数については、全国と同じ規模のまちでは21.5人が平均。市民の声として届けていただいているため、今後も検討をお願いしたい。

意見 4 : 高齢化で空き家（愛発地区）が年々多くなっている。貸して、人に使ってもらってもらう方法もあるが、田舎だと中々住んでももらえない。更地にすると費用が高くなることから、税制の面で考えて欲しい。

意見 5 : カーボンニュートラルが叫ばれるが、太陽光発電の固定価格買取制度も10年で価格が下がる。市での補助金なども検討いただきたい。

意見 6 : 衣掛山からは新幹線車両基地まで一望できるため、現在、地域自慢づくり事業で、簡単に登れるよう整備に掛かっている。議会にもサポー

トいただきたい。

意見 7 : 忠霊塔の遊歩道の木が大きくなり過ぎて、怖くて通れなくなっている。大木となるとボランティアレベルでは難しいので、遊歩道の環境整備について対応をお願いしたい。

意見 8 : 桜ヶ丘団地は高齢化が進んでいる。特に古い平屋の住宅で課題が生じているため、議会でも実態把握をお願いしたい。

意見 9 : 少子高齢化で税収が減ると福祉関連の予算が減ると市民の方から聞くため、議会としても目を光らせていただきたい。

意見 10 : 特別委員会からの報告があったら良かった。

意見 11 : 原子力機構社宅の入居者が減っている。もんじゅ敷地内の試験研究炉の計画が進められているが、市民の意見も反映いただくとともに、機構社宅も有効利用できればと思う。学生が来た時に、駅前だけでなく静かな場所で勉強できる環境づくりもお願いしたい。

意見 13 : 市内の街路樹が多く、大きくなり過ぎていて危険。消防署前の街路樹は電線に掛かっており、危機管理は大丈夫かと感じる。

意見 14 : 横断歩道や交差点が樹木の下にあり、ヒヤリハットした経験があり、管理願いたい。

意見 15 : (笙の川近傍の草刈りを例に挙げ) 議員は行政の手の届かないところをボランティアで活動して欲しい。偉い訳ではないので。

意見 16 : 議員定数の検討は有識者を入れてやって欲しい。また、定年制や企業の若手から(議員候補を)集って、育成していくこともやっていくべき。

意見 17 : 金ヶ崎地区のオーベルジュは雲の上の話。地元は何の話もないため、一言説明があるべき。

意見 18 : 敦賀にとって必要な人材を発掘することが重要。先を見越した取り組みをお願いしたい。

3) 質疑応答

Q 1 : リラ・ポートに関しては、百条委員会で調査がされたが、その後のフォローは。

A 1 : 百条委員会の報告書で指摘、改善を求めた事項については、産経建設常任委員会の所管事務調査などの場を通じ、その後の市の対応や再発防止の確認を行なってきている。議会としても同様の事態を二度と発生させないとの思いで対応にあたっているのご理解いただきたい。

(3) 市 PTA 連合会

1) 議会からの報告事項に対する質問

Q 1 : アメリカ・カナダ使節団を派遣した「人道の港発信事業費」の目的に、アフターコロナの誘客を拡大するとあったが、対象は海外か国内か。

A 1 : 両方かと思う。アメリカ・カナダでは、多くの団体に訪問してきており、関係を構築した団体からの来訪に加え、国内からもムゼウムに訪れていただけることを期待している。

2) 意見交換

意見1：学校内の除雪方法がバラバラ。中郷小はPTAの人で対応しているが、業者のようにまで除雪が行き届かないため、給食センターの配送車の方から文句を言われたことがある。子ども達のためにもサポートいただきたい。

意見2：学校用に除雪機を購入しようとしたが、数十万単位となり難しい。学校に対しても購入補助をお願いしたい。

意見3：来年、日本スポーツマスターズ（水泳、ゴルフ）が敦賀で開催される。市としても、もう少し盛り上げて欲しい。

意見4：議会を見ていると、学校関係の一般質問で現場実態と異なる、裏付けのない質問がある。学校の現場が混乱するため止めて欲しい。実態把握が必要であれば、PTAをもっと活用していただきたい。

意見5：赤崎小学校は、敦賀防災の工事の関係で遊具が撤去されている。近くに公園もなく、子どもの遊ぶ場所がないため市長に要望メールをしたが、鞠山の方で遊んで欲しいとの回答であった。地区単位での公園整備について検討して欲しい。

2. 反省点

(全体)

- ・出前報告会の詳細な実施方法、役割分担等に関し、議員各位にサイボウズでの周知となったことから、混乱を来した。結果、議会からの報告は、当日出席する広報広聴委員にて実施することで整理をしたものの、特に初めて実施する事項に対しては、より丁寧な事前説明及び周知が必要であった。

(子育て世代)

- ・今回、子育て中の方を募集したが、なかなか集まってもらえなかった。しかし、来てくれた方は積極的に意見を言ってくれて、中身の濃いものになった。あとから、「その日はダメだったけど他の日に開催されれば行きたい」という声もあった。人数は少なくても、本音が聞けて良いし、質問もしやすい。
- ・開かれた場所ということで、2名の参加があった。今後も、開かれた場所で行うことで、議会が見えるし、参加もしやすいと思う。
- ・今回は、子育て層ということで企画したが、主婦向けのもの（年齢関係なく、家におられる女性）があるとよいと感じた。

3. アンケート

アンケートで寄せられた意見については、別紙-2のとおり。

以 上

敦賀市議会議長 馬 渕 清 和 殿

令和4年12月28日

敦賀市議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

代表者 広報広聴委員長 山本 武志